

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第2区分
 【発行日】令和6年6月5日(2024.6.5)

【国際公開番号】WO2023/054183
 【出願番号】特願2023-551420(P2023-551420)

【国際特許分類】

H 0 1 G 4 / 3 0 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

H 0 1 G 4 / 3 0 5 1 2

H 0 1 G 4 / 3 0 2 0 1 K

H 0 1 G 4 / 3 0 2 0 1 L

H 0 1 G 4 / 3 0 5 1 5

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月14日(2024.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

厚さ方向に相対する第1主面及び第2主面、幅方向に相対する第1側面及び第2側面、並びに長さ方向に相対する第1端面及び第2端面を有し、

前記厚さ方向に積層された複数の誘電体セラミック層及び複数の内部電極層を含む素体部と、前記第1端面及び第2端面のそれぞれに設けられ、前記複数の内部電極層と接続された一対の外部電極と、を備える積層セラミックコンデンサであって、

前記誘電体セラミック層は、Aサイト元素及びBサイト元素を含むペロブスカイト型酸化物で構成された結晶粒子を含み、

30

走査透過電子顕微鏡(S-TEM)を用いて前記誘電体セラミック層の断面を観察したときに、ペロブスカイト型構造の{100}面が観測される{100}粒子を結晶粒子として前記誘電体セラミック層が含み、

前記断面において、前記結晶粒子中の前記{100}粒子の個数割合が4%以上である、積層セラミックコンデンサ。

【請求項2】

前記{100}粒子の個数割合が10%以上である、請求項1に記載の積層セラミックコンデンサ。

【請求項3】

前記断面において、前記{100}粒子はペロブスカイト型酸化物の原子配列が観察される原子配列領域を備え、前記{100}粒子断面における原子配列領域の平均面積割合が10%以上である、請求項1に記載の積層セラミックコンデンサ。

40

【請求項4】

前記断面において、前記{100}粒子はペロブスカイト型酸化物の原子配列が観察される原子配列領域を備え、前記{100}粒子断面における原子配列領域の平均面積割合が10%以上である、請求項2に記載の積層セラミックコンデンサ。

【請求項5】

前記原子配列領域の平均面積割合が30%以上である、請求項3に記載の積層セラミックコンデンサ。

【請求項6】

50

前記原子配列領域の平均面積割合が30%以上である、請求項4に記載の積層セラミックコンデンサ。

【請求項7】

前記Aサイト元素がバリウム(Ba)を含み、且つ前記Bサイト元素がチタン(Ti)を含む、請求項1～6のいずれか一項に記載の積層セラミックコンデンサ。

10

20

30

40

50